

# 1 幹線道路や橋りょう整備等による緊急輸送道路機能の確保 (国土交通省)

このたびの東日本大震災による被害を目の当たりにし、改めて災害に強い都市基盤整備の重要性を痛感しました。特に緊急輸送道路など人員・物資を搬送するためのルートを確保する必要性が浮き彫りとなりました。

そうした視点で、市街地における幹線道路網の整備や無電柱化事業の推進はもとより、河川によって分かれている地域をつなぐ橋りょうの維持修繕・更新を計画的に進めていかなければなりません。

とりわけ、緊急輸送道路上の橋りょうや鉄道・道路上に架る橋りょうなど都市防災上重要な橋りょうは、崩壊すれば被害の拡大を招くため、早期に耐震補強が必要ですが、その多くが今なお完了していません。

また、京都市は、北部地域を中心に広大な山間部が広がる地理特性を有しており、山間部と市街地間の道路整備は、防災上地域住民にとっての生命線となっています。現在、北部の山間地域において、合併建設計画に基づく基盤整備を行っていますが、平成26年度に合併特例債の発行期限を迎えることから、その期限内に整備する必要があります。

つきましては、防災対策を着実に実施するとともに、本市の都市基盤を強化するため、各事業への予算配分及びその財源の拡充について、次のとおり要望します。

## 要望事項

- 1 人員・物資輸送に必要な橋りょうの耐震補強及び維持修繕・更新に必要な財源の拡充
- 2 幹線道路網の整備や山間部の合併建設計画事業に必要な財源の拡充
- 3 緊急輸送道路及び避難路となる道路の無電柱化に必要な財源の拡充
- 4 国直轄事業における国所管橋りょうの耐震補強の促進

所管の省庁課：国土交通省（都市・地域整備局街路交通施設課、街路交通施設課整備室、道路局路政課、国道・防災課、環境安全課、高速道路課）

京都市の担当課：建設局 建設企画部 建設企画課長 市橋英人 TEL 075-222-3551

建設局 土木管理部 調整管理課長 徳田達弥 TEL 075-222-3568

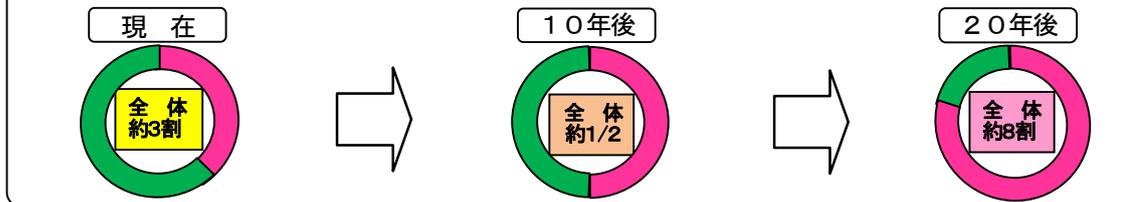
消防局 防災危機管理室 防災課長 白木貞二郎 TEL 075-212-6791

## 現 状

### (1) 大量に更新時期を迎える橋りょう

京都市では約2,800橋にのぼる橋りょうを管理しており、高度経済成長期に供用を開始した橋りょうが全体の約44%を占めている。

さらに供用開始後50年を経過する橋りょう数は、



また、緊急輸送道路上の橋りょう又は鉄道・道路に架る橋りょうなど、本市の都市防災上重要な橋りょう87橋のうち、耐震補強を行った橋りょうは38橋であり、半数以上の橋りょうが未対策となっている。

#### ○都市防災上重要な橋りょうのうち、耐震補強が必要な橋りょう

区 分	耐震補強が必要な橋りょう	うち、耐震補強が未完了の橋りょう
第一次緊急輸送道路上	13	4
第二次緊急輸送道路上	40	19
第三次緊急輸送道路上	4	4
跨線橋, 跨道橋	30	22
合 計	87	49

- 第一次緊急輸送道路  
他府県から京都市役所、京都府庁までを結ぶ高速道路及び幹線道路
- 第二次緊急輸送道路  
第一次緊急輸送道路と区役所、警察、病院等を結ぶ道路
- 第三次緊急輸送道路  
広域避難場所へのアクセス道路

### (2) 山間部・市街地間における搬送ルートの確保

災害時において、山間部と市街地間で人員・物資の搬送に必要なルートの確保が重要となるが、多くの離合困難箇所や路面凍結危険箇所があるのが現状



#### 京都市の道路整備状況

- 国・府道改良率 約62% (H20年度末)  
(政令市平均 約82%)
  - 都市計画道路整備率 約70% (H21年度末)  
(政令市平均 約78%)
- まだ多くの整備必要箇所が残っています！

## 課 題

### (1) 橋りょうの耐震補強・維持修繕・更新

- 戦時中大きな被害のなかった京都市には戦前からの橋りょうが数多く残っており、維持修繕・更新を急ぐ必要がある。特に緊急輸送道路上にある橋りょう及び鉄道・道路に架る橋りょうは、災害時において人員・物資搬送の要であり、早急に耐震補強を実施する必要がある。
- しかしながら、耐震補強には多額の事業費を要し、耐震補強が完了していない49橋に必要な事業費は、概算で約390億円に上る。→ **財源を確保し早期の整備が必要**

### (2) ピークを迎えている主要事業

- 京都市では、緊急輸送道路などの幹線道路を早期に整備するため、「国道162号栗尾バイパス」や「京都広河原美山線二ノ瀬バイパス」等の主要事業を進めているが、各事業ともピークを迎える中、財源確保が必要。
- 特に栗尾バイパス、二ノ瀬バイパス等の合併建設計画事業では、平成26年度に発行期限を迎える合併特例債を財源としており、期限内に完成させる必要がある。→ **財源を確保し早期の整備が必要**

一般国道162号栗尾バイパス	平成26年度完成予定
京都広河原美山線二ノ瀬バイパス	平成26年度完成予定
阪急京都線連続立体交差化	平成27年度完成予定
大山崎大枝線	平成25年度完成予定

### (3) 国が所管する橋りょうの耐震補強

- 京都市内において、国土交通省所管の耐震補強が必要な橋りょうについて、国直轄事業による早急な耐震補強が必要